



息を合わせて合奏



楽譜を見ながら相談



やぶなか わかな
数中 羽奏 部長(2年生)

入部してからクラリネットを始めました。合奏でみんなの音色がきれいに重なっていく瞬間に、吹奏楽の楽しさを感じます。

クラブ訪問

277

「演奏を楽しみ笑顔で魅せる」

久住中学校吹奏楽部

私たち「久住中学校吹奏楽部」は、1年生5人、2年生10人の計15人で、平日の放課後と土曜日に音楽室などで活動しています。

普段は、同じ音をできるだけ長く吹き伸ばすロングトーンなどの基礎練習や楽器ごとに分かれたのパート練習をした後、全員で合奏をしています。正しい音程とリズムで演奏することに特に力を入れていて、美しい合奏を届けるために一人一人が

意識して取り組んでいます。

部で大切にしているのは、演奏を楽しむこと。自分がどんな気持ちで演奏しているのかは表情に表れます。表情が硬いと、聴く人に演奏を楽しんでもらうことができません。笑顔で演奏できるように、上級生は下級生に手本を見せて教えたり、難しい箇所は意見を出し合って克服したりしています。入部当初は初心者だった部員がほとんどで、初めて触る楽器を担当する人も。そのような中でも、楽しみながら練習を積み重ねたことで、昨年の県吹奏楽コンクールでは銀賞を受賞することができました。

卒業式や入学式などの学校行事で、在校生や先生、保護者に演奏を聴いてもらえるのも楽しみの一つ。これからも演奏を楽しみ、たくさんの人に笑顔と私たちらしい音色を届けたいです。

なかまと一緒に

275

「和楽器の風情を感じて」

竹成会(琴古流尺八)



互いの音を聴いて



指使いに注意しながら



魅力あふれる演奏を目指して

私たち「竹成会(琴古流尺八)」は、毎週日曜日に成田公民館で活動しています。

尺八は竹でできた縦笛で、その名前は、標準的な長さが一尺八寸(約54センチメートル)で作られていることに由来します。人の声にも似た、柔らかく澄んだ音が特徴で、その豊かな音色に魅せられて始めたメンバーも多いです。鍵盤楽器などとは違い、指の使い方を覚えても、口のすばめ方や息の量による音程の調整が必要のため、正しい音が出せるようになるまでには根気強い練習が必要です。音程が取れた後も、自分の思い描く理想の音色に近づけるためには長い試行錯誤が続きますが、演奏者の技術によって全く違った音色になるところが、尺八の演奏の奥深さであり魅力だと感じます。

私たちのサークルでは、古典だけでなく、民謡・歌謡・詩吟など、さまざまな楽曲に取り組んでいます。幅広いジャンルに挑戦すること、表現力豊かに吹けるようになり、成長を実感できます。自分の好きな歌手の譜面を持ち寄ることもあり、練習のモチベーションになっています。活動の一番の醍醐味は全員での合奏で、自主練習している時よりも仲間と一緒に演奏する方がずっと楽しいです。お互いの音色を聴いて参考にしたり、演奏のアドバイスをし合ったりもできるので、着実に上達できます。

年間を通して、民謡の演奏会や公民館まつりなどのイベントに出演するなど、精力的に活動しています。これからの技術を磨いて、美しい演奏を目指したいです。

スクスクのびのび

539



★ たか お ゆい か 高尾 唯楓ちゃん ★

よくバイバイしてくれるようになりました♪



★ の ひ ら けんせい 野平 賢成くん ★

お祭り大好き♡成田っ子☆



★ た む ら すず 田村 紗ちゃん ★

お出かけ大好きアクティヴ女子!!
歩きはいました!!

このコーナーには市内在住で5歳までのお子さんの写真を掲載しています。お気に入りの1枚が撮れましたら、ぜひお寄せください。

○応募方法
○応募先
○問い合わせ先

お子さんの写真・住所・氏名(ふりがな)・生年月日・性別、親の名前、電話番号、30字以内のコメントを郵送またはEメールで広報課へ。専用フォームからも応募できます
〒286-8585 花崎町760 成田市役所広報課
koho@city.narita.chiba.jp (写真データはJPEGで容量1MB以上で送ってください)
広報課 ☎20-1503



専用フォーム